

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030217402

病院施設番号：030217

臨床研修病院の名称：東京都健康長寿医療センター

臨床研修病院群番号：0302174

臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	東京都健康長寿医療センター初期臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	多くの疾患や心身機能低下を有した高齢者も含む診療を行うことで、プライマリーケアの能力を身につけ、発表の機会により、臨床推論プロセスの能力を磨き、最新の医学に基づいた医療を行うことを習得する。				
3. 臨床研修の目標の概要	医師としてプライマリーケアの遂行に必要な資質・能力と基本的価値観を身につける。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 3年目以降の専攻医研修が可能。※センターでの研修を希望の場合、専攻医の選考試験を受験することが出来る。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030217	東京都健康長寿医療センター	52 週	4 週
	救急部門	030217	東京都健康長寿医療センター	12 週	
	地域医療	147519	板橋区役所前診療所	4 週	2 週間 (うち在宅医療1週間)
		041594	石川医院		
			共助会医院		
			すずき内科		
		137141	よりふじ医院		
		041595	やごうクリニック		
		137140	野村医院		
		191160	弓倉医院		
041597		長瀬クリニック			
041596		水野医院			
056740	つくしんぼ診療所				
076708	鶴田クリニック				
041600	小豆沢病院				
030993	かとう内科クリニック				
137309	楠医院				
116458	ねや内科クリニック				
126921	中小路整形リハビリクリニック				
	青山クリニック				
	多比良医院				
	今村医院				
外科	030217	東京都健康長寿医療センター	4 週		
小児科	030220	豊島病院	4 週		
	030218	東京都立大塚病院			

	産婦人科	030218 030224	東京都立大塚病院 帝京大学医学部附属病院	4 週	
	精神科	030217 030220	東京都健康長寿医療センター 豊島病院	4 週	
病院で 定めた 必修 科目	麻酔科	030217	東京都健康長寿医療センター	4 週	
選択 科目	整形外科	030217	東京都健康長寿医療センター	16 週	
	泌尿器科	030217	東京都健康長寿医療センター		
	心臓血管外科	030217	東京都健康長寿医療センター		
	呼吸器外科	030217	東京都健康長寿医療センター		
	耳鼻咽喉科	030217	東京都健康長寿医療センター		
	眼科	030217	東京都健康長寿医療センター		
	皮膚科	030217	東京都健康長寿医療センター		
	病理診断科	030217	東京都健康長寿医療センター		
	放射線診療科	030217	東京都健康長寿医療センター		
	緩和ケア内科	030217	東京都健康長寿医療センター		
	内科	030217	東京都健康長寿医療センター		
	外科	030217	東京都健康長寿医療センター		
	血管外科	030217	東京都健康長寿医療センター		
	脳神経外科	030217	東京都健康長寿医療センター		
	麻酔科	030217	東京都健康長寿医療センター		
	精神科	030217	東京都健康長寿医療センター		
	三次救急	030224	帝京大学医学部附属病院		

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門
の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・2 年間で約 60 回

一般外来の研修を行う診療科・・・総合内科・高齢診療科

※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

* 1: 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別業に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2: 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3: 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。